

Chase a Dream
夢に向かって羽ばたけ 26



中学最後の
ちと県ベスト8以上を目指す
中総体は最高の仲間たち

人の姉がサッカーをして
いる姿を小さいころから
見ていて、自分もやってみたく
と思いはじめました」と話すの
は、南部中学校3年生の濱田
悠太さんです。
お姉さんの影響で小学4年

生の頃からサッカーをはじめ、
中学1年生の時には県の選抜に
選ばれるほどに成長しました。
現在は、南部中学校のサッ
カー部に所属し、週6日ほど
練習に励んでいます。ポジショ
ンはゴールキーパーでチームの

守護神として活躍中です。今
年2月に行われた市の新人戦で
は優勝、県大会ではベスト8に
進出しました。
もともとは獅子町出身の悠
太さんですが、中部中学校には
サッカー部がなく、好きなサッ
カーを続けるために南部中学
校へ入学したといいます。

日ごろの練習では「チームメ
イトが良いプレーをしたときは
声をかけて、チームの士気を高
めるような心がけています」と3
年生としてのリーダーシップを
覗かせます。

顧問の宮崎先生も、「悠太く
んはよく声を出し、ファイン
セーブをするとチームが盛り上
がります。学校生活では保健
体育委員長を任されていており
人当たりがよく部活動だけでな
く学校全体のムードメーカーで
す」と話します。

最後に、今後の目標を尋ね
ると「中学最後の中総体では、
市の大会では優勝、そして県大
会ではベスト8以上を目指した
いです」と力強く語ってくれま
した。

応援団からの一言
「笑顔で終わるように」
母・隆子さん
いよいよ中学最後の中総体が始まります。最高の監督、コー
チ、これまで共に努力してきた仲間たち、そして応援してくださ
る人々への感謝の気持ちを忘れず、チームの勝利に貢献し、
最後には笑顔で悔いなく終わるように頑張りたいと思います。



南部中学校
3年 濱田 悠太さん
獅子町
3人姉弟の末っ子。
最近、知り合
いの漁師さんの手
伝いで沖に出るこ
とが楽しみという
活発な少年。

平戸産うちわえびを使った新商品

問 商工物産課物産振興班 内線2215



3月20日、平戸産のうちわえびを使った
スナック菓子「うちわえびせん」が商品化さ
れることに伴い、関係者が市役所を訪れ報
告会が行われました。

うちわえびは、伊勢エビにも劣らない甘
みとだしの濃厚さが特徴で、平戸市ではふ
るさと納税の返礼品などでも取り扱われる
人気の海産物です。このうちわえびを使っ
て、県内の3業者が県水産業普及指導セン
ターの仲介のもと、うちわえびの身と殻の
粉末の提供を受けて約1年かけて開発しま
した。

うちわえびせんは、4月1日から市内のお
土産品店やスーパーのほか、首都圏など
でも販売されています。

P 2 目次・平戸のうちわえびを使った新商品・
人口の動き・交通事故件数・火災救急件数

P 3 夢に向かって羽ばたけ

P 4~P 5 特集
高齢者いきいきおでかけ
支援事業

P 6~P 7 定期的な歯科受診の勧め

P 8~P 9 移住定住補助金・地域医療講演会

P 10~P 11 令和元年度嘱託員一覧

P 12 そうだ図書館へ行こう

P 13 今月のレシピ・「古写真」から見る平戸の記憶遺産

P 14 高齢者の通いの場訪問

P 15 市民総合相談室・国際交流員の日記

P 16~P 17 子育て・健康応援コーナー

P 18~P 23 見逃せない情報がココに(お知らせ)

P 24 暮らしに役立つ情報がココにも(お知らせ)

P 25 まちのできごと

P 26 うぶ声&おくやみ

P 27 ハッピーバースデー

P 28 カレンダー

人口の動き ()は、前月との比較
平成31年4月1日現在

■総人口 31,223人(-236人)	■平戸地区 18,006人(-167人)
■男性 14,752人(-90人)	北部地区 10,538人(-103人)
■女性 16,471人(-146人)	中部地区 3,561人(-28人)
■世帯数 13,979戸(-51戸)	南部地区 3,907人(-36人)
問 市民課戸籍住民班 内線2524	■生月地区 5,397人(-29人)
	■田平地区 6,768人(-35人)
	■大島地区 1,052人(-5人)

交通事故件数 平成31年3月末現在	火災救急件数 平成31年3月末現在
■件数 14件(11件)	■火災 11件(8件)
■死者 0人(0人)	■救急 427件(501件)
■負傷者 17人(15人)	
※()内は昨年同期	※()内は昨年同期
問 総務課危機管理班 内線2313	問 消防本部予防課 内線22-3167